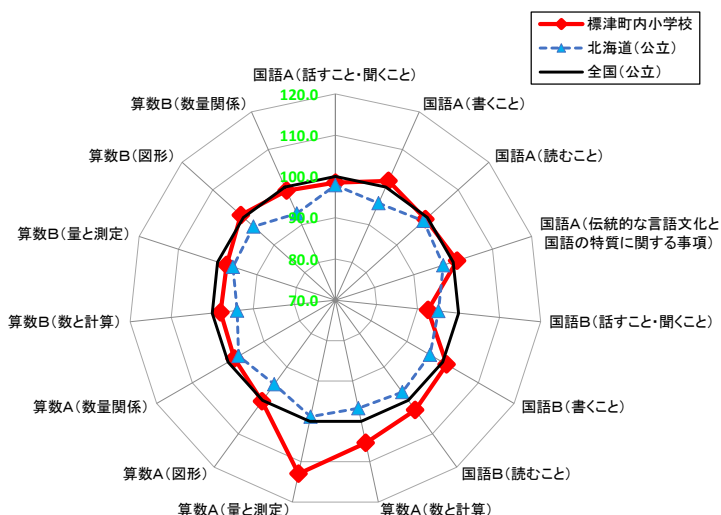


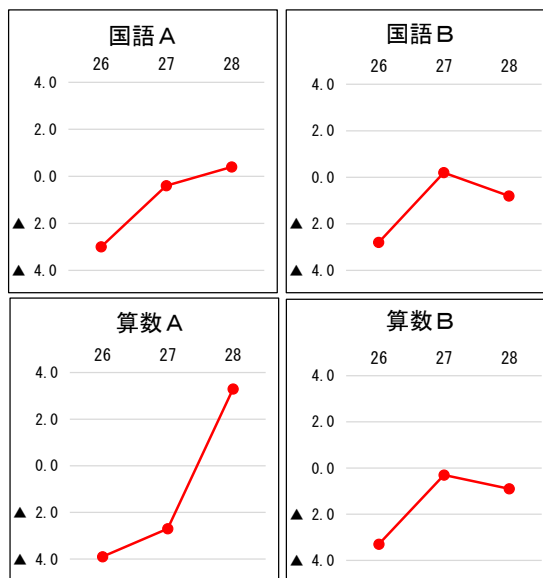
■ 標津町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:50名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

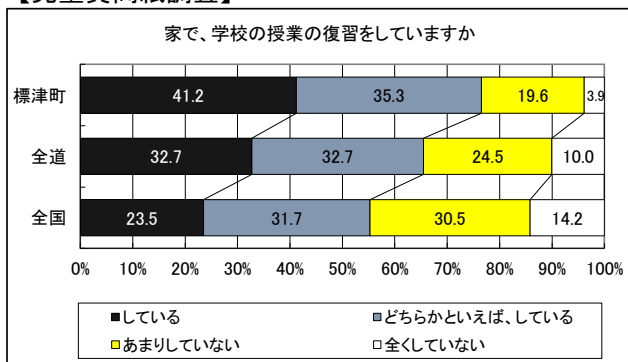


【平均正答率の全国との差の推移】

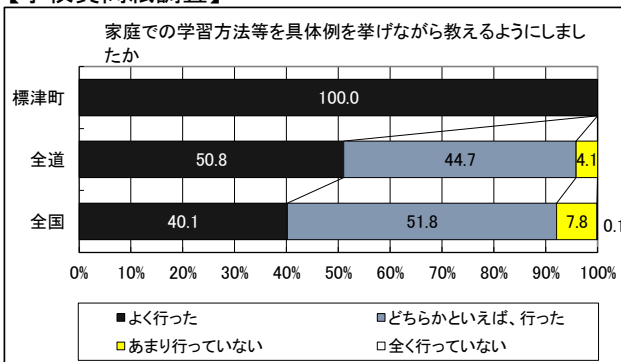


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「読むこと」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」「図形」、Bでは、「図形」で、全国を上回っている。 ○ 平均正答率の推移は、平成27年度と比べると、国語A、算数Aで、全国との差が縮まり、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えたことにより、学校の授業の復習をする児童が多くなるとともに、国語Aの「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの「書くこと」「読むこと」、算数Aの「数と計算」「量と測定」「図形」、算数Bの「図形」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにした」と回答している。	

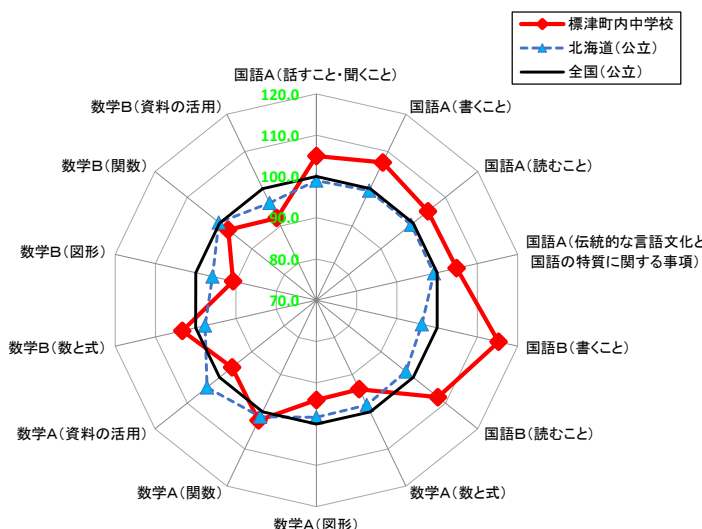
【標津町の学力向上策】

- ◎ 主体的に学ぶ子どもの育成を目指した「標津型学習スタイル」(問題解決型学習)に基づく授業づくりの推進
- ◎ 授業改善推進チーム活用事業による日常の授業改善の推進
- ◎ 秋田県への視察及び秋田県の教師による示範授業等、教師の指導力向上を目指した研修の充実
- ◎ 子どもの学習意欲の向上に向けた実物投影機やタブレット等を活用したICT教育の推進
- ◎ 学習習慣や基礎学力の定着、学習意欲の向上のための「学びサポート教室」の実施

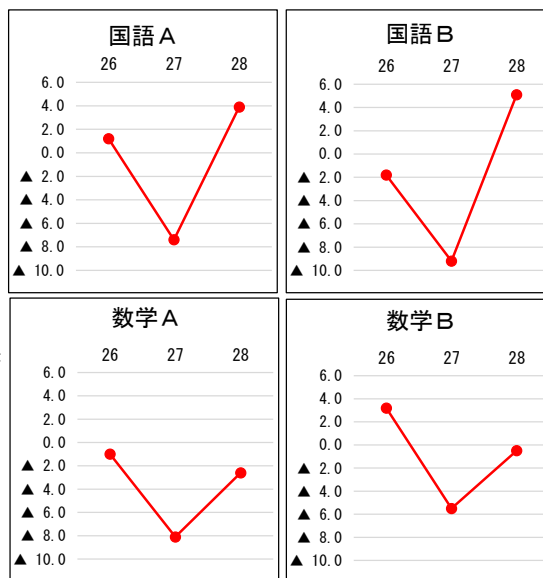
■ 標津町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2、生徒数: 58名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

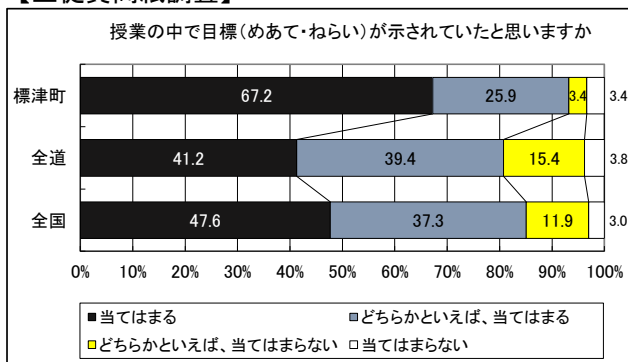


【平均正答率の全国との差の推移】

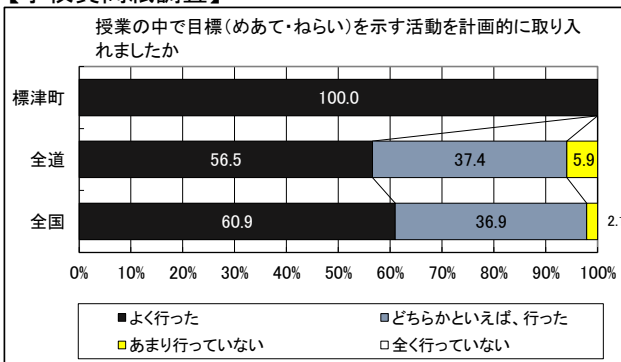


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」、Bでは、「数と式」で、全国を上回っている。 ○ 平均正答率の推移は、平成27年度と比べると、すべての教科で全国との差が縮まり、国語A・Bで全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたことにより、生徒が見通しをもって学習に取り組むようになるとともに、国語A・Bのすべての領域、数学Aの「関数」、数学Bの「数と式」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答している。	

【標津町の学力向上策】

- ◎ 主体的に学ぶ子どもの育成を目指した「標津型学習スタイル」(問題解決型学習)に基づく授業づくりの推進
- ◎ 秋田県への視察及び秋田県の教師による示範授業等、教師の指導力向上を目指した研修の充実
- ◎ 子どもの学習意欲の向上に向けた実物投影机やタブレット等を活用したICT教育の推進
- ◎ 学習習慣や基礎学力の定着、学習意欲の向上のための「学びサポート教室」の実施